

**会社名**

日本語 ヤマハ発動機株式会社

英語 YAMAHA MOTOR CO.,LTD.

**住所**

〒438-8501 静岡県磐田市新貝2500

URL <http://www.yamaha-motor.co.jp>**連絡先**責任者 プロエンジニアリングセンター  
PE技術開発グループ

高嶋 千代久 電話番号 0538-37-4033

FAX番号 0538-32-1250

E-Mail [takashima\\_chiyohisa@yamaha-motor.co.jp](mailto:takashima_chiyohisa@yamaha-motor.co.jp)

担当者 生産技術開発室

室谷 禎一 電話番号 0538-32-1168

FAX番号 0538-37-9406

E-Mail [murotanit@yamaha-motor.co.jp](mailto:murotanit@yamaha-motor.co.jp)**製品・部品**

## 製品・部品名

輸送機器

## 技術特色

1955年にモーターサイクルメーカーとしてスタートしたヤマハ発動機は、以来小型エンジン技術を基軸とし、その応用技術を拡大しながら、事業の多軸化を推進してきました。そうした歴史の中でヤマハ発動機の技術が志向しつづけているのは、「地球環境の重視」と「マン・マシンの融合」です。

とくに人間と機械の理想的な調和を求めて、今日ではメカニクス、エレクトロニクスに、人間の官能の領域までも科学的に解析するヒューマノニクスを加え、この三つを融合した独自の技術体系<トリニクス>をベースに、人々の“夢と期待”の実現にチャレンジしています。

## 業務内容

二輪車専門メーカーとして創立されて以来、クオリティの高い世界の高級品を造ろうとする姿勢と、製品を通じて世界の人々の暮らしに貢献するための努力を保ち続けてきました。二輪車に続いて、1960年よりモーターボートや船外機の生産を開始、以来エンジン技術、FRP技術を基軸に、積極的に事業の多軸化を推進してまいりました。現在では、二輪車事業をはじめ、マリン事業、特機事業、自動車エンジン事業、産業用ロボット事業、ガスヒートポンプエアコン事業、スカイ事業、そしてパス事業など、そのステージは陸に、海に、空へと広がっています。



空冷神化。  
**XJR1300**

キング・オブ・ネイキッドのさらなる進化。それはオートバイらしさへの頑なな探求であった。メカニカルなシリンダーフィン、ダイレクト感あふれるスロットルレスポンス、堂々とした車体を意のままに操れるハンドリング。そして熱いハートをむき出しして走る潔さ。そんなメンタリティな性能も含めて、ひたすら空冷の美学にこだわり続ける。YAMAHA XJR1300。いま限りない空冷の可能性を一段ときわめて、孤高の道をいく。

